



## 日本骨髄バンクの現状（2020年5月末現在）

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	873	※782	※527,793	※829,510
患者登録者数	201	165	1,879	59,320
移植例数	89(15)	73(19)	—	24,396

■5月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代 4,335人

20代 82,363人

30代 138,363人

40代 ※223,551人

50代 79,181人

■5月の20歳未満の登録者 27人

※移植例数（ ）内は末梢血幹細胞移植の実施数

■5月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム/642人、献血併行型集団登録会/70人、集団登録会/0人、その他/※70人

■5月末までの末梢血幹細胞移植[PBST]（国内ドナー）累計数：954件

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

※5月のドナー登録者数は速報値781→確定値782に変更となりましたので、下線箇所を訂正します。[6/18更新]

### 1 コロナ禍による緊急事態宣言が解除

緊急事態宣言が5月26日に解除されました。コロナ禍によりコーディネーターやドナー登録などにも大きな影響が及びましたが、1日も早い業務正常化に向けて骨髄バンク事業を進めてまいります。

宣言解除後も流動的な情勢が続いておりますので、コーディネーター等に関する最新情報はホームページに随時掲載します。

●新型コロナウイルス（COVID-19）に関する当法人の対応について

<https://www.jmdp.or.jp/information/covid-19202036.html>

### 2 ACジャパン骨髄バンク支援キャンペーン、1年ぶりに再開【予告】

ACジャパンによる骨髄バンク支援キャンペーンが、1年間の休止期間を経て今年再開されます。

今回出演いただくのは、プロサッカー選手・早川史哉（はやかわふみや）さん[アルビレックス新潟]です。2016年、Jリーグデビュー直後に急性リンパ性白血病を発症し、同年骨髄バンクを介して骨髄移植を受け、その後約2年間の療養を経て2018年にピッチ復帰を果たしました。

7月上旬よりテレビ・ラジオのCMとポスター・新聞等の広告展開がスタート。移植サバイバーとなった26歳のアスリートの躍動感あふれる姿をぜひご覧ください。

### 3 「日本骨髄バンクNEWS」第56号、7月1日発行【予告】

「日本骨髄バンクNEWS」第56号を7月1日に発行します。諸般の事情により、今号はドナー登録者の方々へ郵送でのお届けを中止することになりました。ウェブ版は従来通りホームページでご覧いただけます。

●骨髄バンクニュース

◇HOME > 日本骨髄バンクについて > パブリシティ

[https://www.jmdp.or.jp/about\\_us/publishing/jmdp\\_news.html](https://www.jmdp.or.jp/about_us/publishing/jmdp_news.html)



## 4 「MONTHLY JMDP」送付終了のお知らせ

「MONTHLY JMDP」は、今号より DM 便等での送付を取りやめ、ホームページでご覧いただくことになりました。毎月 15 日に公開します（土・日・祝日にあたる場合は前営業日）。今後ともよろしくお願いいたします。

### ●MONTHLY JMDP

◇HOME > 日本骨髄バンクについて > パブリシティ

[https://www.jmdp.or.jp/about\\_us/publishing/monthlyreport.html](https://www.jmdp.or.jp/about_us/publishing/monthlyreport.html)

## 5 「ドナー休暇制度」導入、597 企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境作りのため、当法人では全国の企業・団体等に向けて「ドナー休暇制度」の導入を推進しています。導入を確認しているのは597企業・団体です（6月1日現在）。ホームページにドナー休暇制度の導入企業・団体一覧を公開しています。

中日新聞の4月28日付記事でドナー休暇制度が取り上げられました。その記事を見て導入したというケースもあり、少しずつ反響が広がっています。

関心をお持ちの企業・団体へは、当法人の専門職員を派遣して導入に向けたご説明をします。

これからも「ドナー休暇制度」の導入をいっそう推進してまいります。

◇お問い合わせ先：広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111

◇HOME > 募金ご協力のお願い > 企業・団体による支援 > ドナー休暇制度導入企業

## 6 ドナー助成制度、新たに 27 の市町で導入確認

新たに 27 の市町で「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で 690 自治体になります。助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。ホームページに問い合わせ先一覧を掲載しています。

◇HOME > ドナー登録されている方へ > 骨髄・末梢血幹細胞の提供までの流れ

> 提供ドナー助成制度を導入している地方自治体・民間団体

### ■新たに導入が確認された自治体

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| ・名取市（宮城県）             | ・栗東市（滋賀県）   |
| ・喜多方市（福島県）            | ・奈良市（奈良県）   |
| ・かすみがうら市、結城市（茨城県）     | ・和歌山市（和歌山県） |
| ・那須町（栃木県）             | ・飯南町（島根県）   |
| ・御宿町、富里市、長柄町、勝浦市（千葉県） | ・庄原市（広島県）   |
| ・南アルプス市（山梨県）          | ・直島町（香川県）   |
| ・上田市、軽井沢町（長野県）        | ・嬉野市（佐賀県）   |
| ・小千谷市、南魚沼市（新潟県）       | ・春日市（福岡県）   |
| ・金沢市（石川県）             | ・うるま市（沖縄県）  |
| ・磐田市、三島市（静岡県）         |             |
| ・扶桑町（愛知県）             |             |



## コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

### 7 緊急事態宣言解除に伴うコーディネーターの再開について

新型コロナウイルス感染症に関して緊急事態宣言が全ての自治体で解除されたことを受け、特定警戒都道府県で延期となっていたコーディネーターを再開し、全てのコーディネーターが通常の体制に戻りました。

緊急事態宣言下にあっても患者さん救命のためご尽力、ご協力いただきました採取担当医師、調整医師、コーディネーター、ドナーの方およびご家族の方々に対し、心より御礼申し上げます。

また、患者さん、主治医の先生方には大変ご心配をおかけしました。

当法人では、新型コロナウイルス感染症は未だ終息はしていないこと、緊急事態宣言解除後、社会・経済活動が活発化することから、「新しい生活様式」をふまえ、引き続き感染予防対策に努めてまいります。今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 8 「ドナーのためのハンドブック」（第6版）発行

「ドナーのためのハンドブック」を改訂しました（第6版）。今回は資料編の改訂、その他文言等の修正や追加、各種データを更新しています。詳細は新旧対照表をご覧ください（資料編の改訂についての補足説明も記載しています）。調整医師・採取責任医師・コーディネーターの方には、今号に同封しています。

#### ■適合通知への改訂版（第6版）同封開始時期

7月6日（月）適合通知発送分から

#### ■運用

7月6日（月）から使用を開始します。コーディネーターは面談時に新旧のハンドブックを持参し、ドナーの方が持参された版でご説明をお願いします（差し替え不要）。

### 9 「こちらをはじめにお読みください」の一部改訂

ドナーの方へ適合通知とともに送付している資料「こちらをはじめにお読みください」の一部を改訂しました。調整医師、コーディネーターの方には今号に同封しています。なお、改訂版の適合通知への同封開始時期は、改めて関係者にお知らせします。

#### ■変更点

「※転居された方へ」を追加（表紙）、「V. ヨーロッパ諸国に滞在（居住）していた方へ」のクロイツフェルトヤコブ病の対象地域を変更、「VII. 中南米に滞在（居住）していた方へ」に抗体検査の確認についての記載を追加

### 10 2020年 全国調査 本登録データ提出のお願い <移植施設の方へ>

「2020年 全国調査 本登録データ提出のお願い」が6月10日に日本造血細胞移植データセンター（JDCHCT）／日本造血細胞移植学会（JSHCT）から発出されました。

提出期限は9月30日（水）必着です。お早目にご対応のほどよろしくお願い申し上げます。

詳細はJDCHCTホームページをご確認ください。

<http://www.jdchct.or.jp/>